

第1回山形市中心市街地活性化戦略本部会議議事録

- 1 開催日時 平成29年1月16日(月)午後3時00分～5時00分
- 2 会場 山形商工会議所 5階会議室
- 3 出席者
 - (1) 本部員8名

山形市長		佐藤 孝弘
山形商工会議所	会頭	清野 伸昭
山形市中心商店街まちづくり協議会	会長	多田 一夫
山形市観光協会	会長	平井 康博
山形青年会議所	理事長	武田 靖裕
山形大学	教授	山田 浩久
城下町やまがた探険隊	代表	新関 芳則
NPO法人やまがた育児サークルランド	代表	野口 比呂美

(欠席：東北芸術工科大学 教授 馬場 正尊)
 - (2) 事務局12名
商工観光部長、山形ブランド推進課長、山形ブランド推進課課長補佐、
街なか・商業グループリーダー、街なか・商業グループ員(4名)
山形商工会議所(4名)
- 4 傍聴者
 - (1) 一般傍聴者 2名
 - (2) 報道機関 1名
- 5 意見交換
 - ・山形市中心市街地の活性化における意見等
- 6 協議
 - ・山形市中心市街地活性化戦略本部の運営(案)について
- 7 資料の名称
 - (1) 資料1 山形市中心市街地活性化戦略本部の運営(案)について
 - (2) 参考1 山形市中心市街地活性化戦略推進事業スキーム図
 - (3) 参考2 山形市中心市街地活性化戦略推進事業におけるコーディネーターの配置について

8 内容

(1) 開会 (山形ブランド推進課長)

(2) 市長あいさつ

(3) 意見交換

(4) 協議 (内容は以下のとおり)

事務局	(協議事項について説明)
座長	事務局から説明があった戦略本部の基本的な運営について意見を願います。また、コーディネーターについては、勘だけでなく、データに強い方でないときちんとした議論が出来ないと思っているため、その観点から、この方がいいのではないかということである。
本部員	コーディネーターについて、具体的に何を依頼するかは、今後決めていくということか。
座長	そのとおり。スキーム図にコーディネーターの位置づけがあるが、具体的なことはこれからである。次回、コーディネーターに参加してもらい、考え方等を話してもらおう予定である。
本部員	今後の集まる機会は何回くらいなのか。また、どういった進め方をするのか。一度いいと思ったことでも、よりいい案が出ることもある。一回二回で決めることもないと思うが、その当たりをもう一回噛み砕きながら、進められたらと思う。
座長	ご意見自体は随時受けたいと思う。開催の部分については、事務局から説明を願います。
事務局	今年度内はもう一回3月中に開催したいと考えている。市長から申し上げたとおり、コーディネーターとして提案している牧氏をお呼びして、意見交換等を考えている。3月23日木曜日を予定している。平成29年度については、4回程度開催したいと考えている。具体的な日程については検討中である。
座長	開催の日時等は、市の予算編成とあわせた形になるが、年

4回程度であり、その他必要に応じて会議の中で決めていく。
その他になければ、この度の運営案について決定でよろしいか。

本部員一同 承認。

座 長 今後もこのような形で進めていく。毎回様々な決定事項も出てくるのが想定されるので、議論をお願いします。
以上で本日の協議事項を終了とする。

(5) 議事録署名人の氏名 (本部長)

新関 芳則 部員

野口 比呂美 部員

(6) 閉会 (山形ブランド推進課長)